

総務産業委員会報告書

平成30年11月13日

備前市議会議長 立川 茂 様

委員長 石原 和人

平成30年11月13日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	審査結果	備考
1 財産管理についての調査研究 ① 庁舎建設工事について（報告事項）	継続審査	—

総務産業委員会記録

招集日時	平成30年11月13日（火）		午前9時00分	
開議・閉議	午前9時00分	開会　～	午前9時23分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	閉会中の開催		
出席委員	委員長	石原和人	副委員長	藪内　靖
	委員	尾川直行		土器　豊
		田口豊作		掛谷　繁
欠席委員		川崎輝通		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川　茂		
傍聴者	議員	橋本逸夫	中西裕康	森本洋子
		青山孝樹		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	総務部長	佐藤行弘	施設建設・再編課長	砂田健一郎
	庁舎建設担当官	平田惣己治	庁舎建設担当官	尾野田瑞穂
審査記録	次のとおり			

午前9時00分 開会

○石原委員長 おはようございます。

本日の総務産業委員会は、執行部より機会があればぜひとも委員の皆さんに御報告をということで働きかけをいただきまして、調整の結果このような形で急遽開催ということとなりましたけれども、御出席いただきありがとうございます。

ただいまの出席は6名でございます。定足数に達しておりますので、これより総務産業委員会を開会いたします。

非常に短い時間となりますけれども、本日の委員会は財産管理についての調査研究を行います。

それでは、庁舎建設工事について報告の申し出をお受けしておりますので、お願いします。

○砂田施設建設・再編課長 11月定例会で提案する内容について、事前にお知らせをさせていただきたいということで、予算決算審査委員会の前ですが、報告の機会を設けていただきました。どうもありがとうございます。

お手元に2枚図面をお配りしておりますけれども、内容的には玉泉酒造さんの敷地を今回購入したいということで、現在所有権者の方と交渉を進めております。まとまりましたらその内容をもって11月定例会に予算の提案をさせていただきたいと考えております。

2枚ありまして、1枚は玉泉酒造住宅及び駐車場ほか雑種地平面図とあります。これをまず見ていただきたいと思います。

旧道を挟んで上と下、黄色に着色している部分が今回用地買収を進めていきたいと考えている土地でございます。下側は駐車場になっていたりしまして、上側はお店、それから蔵などが並んでいる敷地でございます。売り渡しの条件としましては、坪当たり4万円、それから更地渡し、上段については全ての建物を取り壊して更地にして引き渡す。下段については、駐車場の屋根がついています、これは取り外します。そのほかブロック塀であるとか、アスファルトの舗装が部分的にございますけど、これについては存置ということになっております。それから切り売りしないと、一括でしか売却をしないということで、今話を聞いております。全体の面積は3,824平米です。これは公簿上の面積で、今実測をしている最中です。利用目的といたしましては、公用車の駐車場、それから水道関係の車両、機材、防災備品等の保管庫、それから職員駐車場ということで計画をしております。

2枚目の図面を見ていただけますでしょうか。

新庁舎完成後の駐車場配置計画図と銘打っております。先ほどの図面と見ていただければと思うんですが、上段については公用車の駐車場としておおよそ40台分程度を見越しております。下の段につきましては、職員駐車場として60台程度を見越しております。そのほか庁舎関係の周りに完成後の駐車場の台数を表示しております。

用地の必要性なんですけれども、もとより水道関係の車両については、機材を積んだままいつで

も現場に出向けるようにということで、そういった準備をされている車ということで露天に置けないということがございまして、ガレージ付きの駐車場ということで、これは片上分庁舎のほうへ計画をするように考えておりました。ただ、敷地も狭くて、機材を出し入れするときにはいろいろ作業も伴うということで少し狭い、4台分程度が限度と考えておりました。そういったものを今回もしまとまればこちらの上段の敷地にそういった機材庫も含めた水道の車両を置くスペース、それから公用車のスペースを考えております。下の段に57台と今表示しておりますけど、職員駐車場、これについては新庁舎になった折りに水道・下水道課、環境課、それから吉永病院にあります保健課健康係、こういった部署が全て統合されるということで、合計で57名新たにこの新庁舎での勤務ということになるかと考えております。そうした場合には、現在職員駐車場が満杯でございます。玉泉さんの敷地があればここを職員の方が借りてといったことも想定していたんですけども、今回売りに出ているということでそういったことも含めて計画を考えた次第です。それで、全体の駐車場の台数になるんですが、もとより来客用で従前建設前に100台程度あったというふうに見越しております。それから、公用車が50台程度。この公用車については、各地に分散して今置いております。建設中については、今はこの状況なんですけども、中銀前の駐車場、市民センターとの共用ですけど、こういったところに置いていたということです。今回、分散していた車両を集約して玉泉酒造さんの上段に持っていくということで、市民センターの側、今共用側の公用車を全部集約しますということで、来客用の駐車スペースがかなりふえると見ております。完成後には、仮にこの敷地も含めて駐車場用地が確保できたとすると、完成後は来客用でおよそ170台余り、それから公用車については水道とかその道具もふえてきて、従前は50台程度でしたけども、大体60台強を見込んでおります。ということで、かなりの駐車場の確保もできるということで、今回こうした用地取得に向けて調整を進めておる次第でございます。

○石原委員長 資料の説明が終わりました。

これより限られた時間ですけれども、委員の皆様からの質疑、発言を許可いたしますがいかがでしょうか。

○掛谷委員 まず、2点。

1点は、売却取得金額というのは、坪単価4万円とはっきりしているのかどうかわかりませんが、総額幾らなのかが1点と。

今市民センターに置いている公用車を全部引き揚げて玉泉のところへ持っていくと。要するに市民センターの東側に公用車が何台あるのか教えてください。

○砂田施設建設・再編課長 見込みで4,630万円。

それから、中銀前、市民センターと共用の駐車場には、公用車が23台ございます。

○掛谷委員 総額はありがとうございました。

公用車を全部上段に置いて、市民センター23台があくということになると、市民センターの

東側は全部で何台置けるんですか、一般来客用となりますけど。

○砂田施設建設・再編課長 今回追加で用地買収をするエリアもございますけども、それを含めると87台になります。

○掛谷委員 今話では170台の来客が最終的に見込まれるというのは、この87台を含めてということでもいいんでしょうか。

○砂田施設建設・再編課長 そのとおりでございます。

○尾川委員 次元が違うかもわからないんですけど、公用車のところというのは建物があるところなんだと思うんです。更地渡しということで、これは全部取り壊しするのか。私は、地元の者としたら、こういう建物というのは少しでも残してもらえんものかと。産業遺産というほどじゃないんですけど、そういう感覚で今ごろは結構残していこうかという傾向にあるんで、公用車に使われるということなんでしょうけど、一部貴重なところぐらいは残してもらいたいなという個人的な意見ですけどあるんです。というのが、近くでは万代病院があったんですけど、あそこももう更地になって駐車場になってしまったという、歴史的な史跡関係の方からすると残念だなという、いまだにそういう声を聞くんで、壊すのは簡単なんですけどつくるというたら非常に大変なんで、そんな配慮の余地はないんでしょうか。

○砂田施設建設・再編課長 現在、調整中で、まだそのあたりの結論は出てない部分もございます。

○尾川委員 ぜひ何とか、全部を残すというとまた維持管理という問題が出てくるし、一部でもポイントだけでも押さえて残してもらえたらなという感じがあります。契約で更地渡しということになつとるようですけど、その辺の交渉の余地はあるんかどうか、ぜひ交渉してもらいたいと思います。

○砂田施設建設・再編課長 委員の御提言を踏まえた上で今後の交渉に臨みたいと考えております。

○尾川委員 よろしくをお願いします。

○石原委員長 ほかに。

○土器委員 来客用の25台のところの北側の道路は広がるんですか、それとも今のままですか。

○砂田施設建設・再編課長 担当が建設課ということでございまして、そういった計画の有無については把握をしておりません。

○土器委員 まだ決まってないということですか。

○砂田施設建設・再編課長 今のところはないのではないかと考えております。

○土器委員 この際だから、ある程度道路を広げるべきじゃないかと思うんです。通学路にもなっていますし。

○石原委員長 また当該部署のところで御協議いただければと思います。

ほかに。

○**田口委員** 環境課も来て57名、職員の駐車場を越えるということなんですけど、新庁舎というか教育委員会関係とかというのはあのままということでしょうか。あちらも含めて57名ですか。

○**砂田施設建設・再編課長** 教育委員会の関係はこの57には入っておりません。庁舎ができた時には教育委員会も同じ庁舎の中に入ることです。現在職員の駐車場は大東に近いほうに確保されていますけども、そのあたりを使われているというのが状況です。

○**田口委員** そのほかのところの駐車場がここへ出ていないみたいなので、その辺も場所がわかるような資料があれば。

○**砂田施設建設・再編課長** 以前に駐車場の配置については資料をお渡ししたことがあろうかと思えます。

○**石原委員長** 過去の資料につきましては御確認いただいて、もしなければ現状の職員の皆さん方の駐車場についていただければと思います。

○**掛谷委員** 確認なんですけど、下段が職員駐車場57台。最初ぱっと見たときに職員の駐車場と思ったんです。そうではないと、下段は上下水道、環境、健康係と言われたんですが、この職員駐車場というのはどう考えたらいんですか。

○**砂田施設建設・再編課長** 先ほど申しましたように通勤者が57名ふえる、その方が全員車で来られるかどうかはわかりませんが、そういった方々の駐車場の確保という意味合いでございます。

○**掛谷委員** 市職員の駐車場が57台、そのほかはないんですね、職員の駐車場は57台と考えとると。上下水道と環境、健康係の職員の駐車場を確保していると。いうたら、結局よくわからないんですけど、職員の駐車場というのは向こうにもあります、こっちにもつくるという意味ですね。

○**砂田施設建設・再編課長** 絶対数が不足しているということがございまして、この57台分が必ずしも上下水道、環境課が置くということではなくて、全体の数量としてこれを含めて確保したいということでございます。

○**掛谷委員** 全体を考えてみますと、職員関係の駐車場は向こうを借りていると、これは57台と合わせたら何台になるんですか。

○**砂田施設建設・再編課長** 今手元に資料がないので。

○**掛谷委員** まあいいですわ。また教えてください。

○**土器委員** 来客用駐車場なんだけど、今よりは低くなると、駐車場、高さが。

○**砂田施設建設・再編課長** 敷地のことでございますかね、下段。図面で見てもらってもあれなんですけど、いろいろひな壇状になっていて、今のままでは使いづらい面がございますので、全体的に造成をかけていきたいと考えております。

下の段については、旧道とほぼ同じ高さにそろえて地上げをしたいと考えております。

○尾川委員 坪4万円というたら価格としてはどうなんですか。どう理解したらいいですか。

○砂田施設建設・再編課長 先日路線価が出ていましたけども、備前市も何カ所か上がってありました。備前市の全体の平均でいくと大体11万2,000円というふうに聞いております。

○尾川委員 それで、この4万円というのはどのように考えたらいい。

○砂田施設建設・再編課長 実勢価格に比べてはかなり安いというふうには思っております。

〔「3分の1だ。そりゃ安いわ」と掛谷委員発言する〕

○石原委員長 よろしいでしょうか。

それでは、先ほど委員より現状の職員の駐車場の状況、過去に資料が出ておればそちらもまたお教えいただいて、もしなければ提示をいただきたいと思います。今その状況を見ますとあるようですね、その点についてはいつの委員会でも提示をされておりますというようなところをまたお教えいただければというふうに思います。

ほかによろしければ。

○田口委員 さっき資材を現在確保しているところが狭いということで、ここを売っていただければここを活用したいというお話だったと思うんですけど、現在確保している区画は大体どのぐらいの広さ。

○砂田施設建設・再編課長 先ほどの説明の中で申しましたけども、片上分庁舎がございまして。その前に駐車場側のスペースがあるんですけども、そこに設置を考えておりました。スペースの都合で大体4台程度、それに附属して機材庫を併設する、そういった考えでおりました。

○掛谷委員 新庁舎の完成後の駐車場配置計画、この中に市民センターの東側のこととか職員の駐車場とかありますので、そういう再編が起きると思うんで、現状は現状でいいんですけども、全体の図面を出してもらえたらありがたいんですけど。委員長よろしく。

○砂田施設建設・再編課長 全体の計画についてお示しできるようにいたします。

○掛谷委員 教育委員会の分庁舎、この関係も取り壊しをされるのかなと思ったりすると、その後の計画なんかははっきり聞いていませんけども、そういうところが明らかにされるんだったらもう駐車場という。それはどうなんでしょうか。要らんことで申しわけないけど。全体の計画の中で教育委員会のことはどうなんですか。

○砂田施設建設・再編課長 今全体の施設の管理計画なども策定中で、現状で片上分庁舎を取り壊すという話まではまだ聞いておりません。その後も有効活用を図っていきたいとは考えているところでございます。

○掛谷委員 じゃあ、それは結構です。

○石原委員長 それでは、よろしいでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

慌ただしい進行になりましたけれども、申しわけございませんでした。

以上で本日の総務産業委員会を閉会いたします。

お疲れさまでございました。

午前9時23分 閉会